関東地方

名前

問1　日本の高度経済成長期以降に開発されたニュータウンが現在直面している、人口構成に関する課題と変化について述べた文として、正しいものを選びなさい。（2018年 長崎県公立入試 類似）

1. ニュータウンの住宅はすべて賃貸物件であるため、住民の入れ替わりが非常に激しく、高齢化が全く進行しないという特徴がある。
2. 一斉に入居した世代が同時に高齢者となることで高齢化率が急上昇する一方で、再開発により特定の若い世代が流入し、人口構成が動的に変化している。
3. すべての年齢層がバランスよく増加し続けているため、年少人口の減少や学校の統廃合といった問題は一切発生していない。
4. 開発当初から現在に至るまで、ニュータウンの住民は独身の若年層が中心であり、人口構成に大きな変化は見られない。

問2　ある地域の地形を分析するために、北に位置する高い山の山頂から、南に位置する標高の低い市街地までを直線で結び、その線上の標高の変化をグラフ化した断面図を作成しました。この断面図を作成する際に、地形図から直接読み取る必要がある情報として最も適切なものはどれですか。（2024年 神奈川県公立入試 類似）

1. 河川の流域面積
2. 道路の舗装率
3. 市街地の人口密度
4. 等高線が示す標高の値

問3　関東地方の各県の工業的特徴を比較した際、製造品出荷額等の合計が約18兆円と非常に大きく、かつ産業内訳において「化学工業」や「鉄鋼業」の占める割合が他県に比べて高い特徴を持つ県はどこですか。（2015年 岐阜県公立入試 類似）

1. 神奈川県
2. 群馬県
3. 埼玉県
4. 千葉県

問4　千葉県の沿岸部に形成された京葉工業地域について、その土地形成の背景と産業の特色を説明した文として最も適切なものを選びなさい。（2024年 東京都公立入試 類似）

1. 丘陵地を切り開いたニュータウンに、付加価値の高い電子部品などを製造する先端技術産業が集まった。
2. 東京湾の埋め立て地に、製油所や製鉄所、火力発電所などが一体となった石油コンビナートが建設された。
3. 古くからの港町を中心に、繊維工業や食料品工業といった軽工業から発展し、現在は化学工業が盛んである。
4. 広大な干拓地を利用して、自動車の組み立て工場を中心とした輸送用機械の製造が発展した。

問5　国土地理院の発行する地形図において、皇居外苑の南側に位置し、法務省や警視庁といった官公庁の建物に隣接して記載されている歴史的建造物（門）の名称として正しいものを選択してください。（2015年 大分県公立入試 類似）

1. 日比谷門
2. 二重橋
3. 半蔵門
4. 桜田門

問6　関東地方に位置し、横浜市などの大都市を擁する地域における産業構造の特色を説明した資料があります。その資料において、外国人観光客数が年間120万人を超え、就業者割合が第一次産業で約2%、第二次産業で約23%、第三次産業で約75%を示している地域の状況として、最も適切なものはどれですか。（2018年 山形県公立入試 類似）

1. 都市化が進んでおり、商業やサービス業を中心とした第三次産業の割合が極めて高い一方で、工業地帯を抱えるため第二次産業も一定の割合を維持している。
2. 内陸部の工業団地開発により第二次産業の割合が全国で最も高く、製造業に従事する外国人労働者が多いため、観光客数も増加傾向にある。
3. 広大な平野を利用した近郊農業が盛んであり、就業者の大半が第一次産業に従事しているが、観光地としての側面も併せ持っている。
4. 東京都に隣接しているものの、豊かな自然景観を保護するために開発が制限されており、第三次産業よりも第一次産業の成長が著しい。

問7　日本の人口動態に関する統計において、東京都では他地域から引っ越してくる人数（転入者数）が、他地域へ引っ越していく人数（転出者数）を大きく上回る状況が続いています。このような人口移動の結果として生じる人口の増加を何と呼びますか。（2018年 三重県公立入試 類似）

1. 合計特殊出生率の向上
2. 社会的増加
3. 人口爆発
4. 自然的増加

問8　群馬県大泉町の公共施設の案内やウェブページでは、日本語や英語に加えてポルトガル語による表記が積極的に取り入れられています。このような取り組みが行われている背景として最も適切な理由はどれですか。（2019年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 海外からの観光客を積極的に誘致し、地域の観光消費額を増加させるため
2. 海外のIT企業を工業団地に誘致し、最先端の技術を取り入れる環境を整えるため
3. 町内の日本人が、多くの外国語に接することで国際的な語学力を向上させるため
4. 町内に多く居住するブラジル人などの外国籍住民が、日常生活をより生活しやすいようにするため

問9　神奈川県の県庁所在地であり、関東地方で最も多い人口を抱える横浜市について述べた文として、正しいものを選びなさい。（2022年 福島県公立入試 類似）

1. 政令指定都市に指定されており、臨海部の再開発地区である「みなとみらい21」には商業施設や国際会議場が集まっている。
2. 政令指定都市に指定されており、近年は内陸部の工業団地を「みなとみらい21」として再開発し、先端技術産業を誘致している。
3. 中核市に指定されており、江戸時代から続く城下町としての景観を維持するため、臨海部の開発は厳しく制限されている。
4. 中核市に指定されており、臨海部では「幕張新都心」と呼ばれる大規模な都市開発が行われ、業務機能が集中している。

問10　明治政府が日本の近代化を推進するために、最新の機械と技術を導入して群馬県に設立した施設について説明したものとして、最も適切なものを選びなさい。（2020年 秋田県公立入試 類似）

1. 長崎県に設置され、鉄鋼の国産化を目的とした官営の八幡製鉄所。
2. 北海道の開拓を目的として、屯田兵の居住区に併設された大規模農場。
3. フランスの技術を導入して建設された官営模範工場である富岡製糸場。
4. 石見銀山遺跡の一部として、銀の精錬技術を全国に広めた施設。

問11　千葉県の東京湾沿岸に広がる工業地域について述べたものです。この地域は製造品出荷額の構成において、化学工業が約40%、金属工業が約24%を占めるなど、基礎素材産業の割合が非常に高いという特徴があります。石油化学コンビナートや製鉄所が集積しているこの地域の名称として正しいものを選びなさい。（2026年 北海道公立入試 類似）

1. 北関東工業地域
2. 鹿島臨海工業地域
3. 京葉工業地域
4. 京浜工業地帯

問12　北関東の産業の特色について述べた次の文のうち、交通網の発達と地理的条件の関係として正しいものはどれですか。（2024年 岡山県公立入試 類似）

1. 交通網の整備によって、地価の安い内陸部に自動車などの工場が進出し、山地では高冷地の気候を利用した野菜の栽培が行われている
2. 高速道路が開通したことで内陸部の工場は沿岸部へと移転し、空いた土地を利用して大規模な稲作が行われるようになった
3. 鉄道網の拡充によって都市部への通勤が容易になったため、工場や農地は姿を消し、地域全体が住宅都市へと変貌した
4. 沿岸部の港湾を拡大させることで大規模な製鉄所や石油化学コンビナートが建設され、内陸部では伝統的な絹織物業が再興した

答え合わせ・解説

問1	答え 2 一斉に入居した世代が同時に高齢者となることで高齢化率が急上昇する一方で、再開発により特定の若い世代が流入し、人口構成が動的に変化している。	多くのニュータウンは短期間に集中的に開発されたため、同時期に入居した世代が揃って高齢期を迎えることで、一般的な地域よりも急速に高齢化が進む傾向にあります。しかし、近年では利便性の高いエリアを中心に住宅の更新が進み、かつての子供世代や新たな世帯が流入することで、人口構成に新しい変化が生まれています。このように、ニュータウンは単に衰退するだけでなく、場所によっては人口の若返りや構成の変化を伴いながら存続しているのが実情です。
問2	答え 4 等高線が示す標高の値	断面図は、特定の地点間の地形の起伏（高さの変化）を視覚的に捉えるための図です。そのため、地形図上で標高の等しい地点を結んだ「等高線」を基準にして、各地点の標高をプロットしていく作業が不可欠となります。人口密度や道路の状況、流域面積などは土地利用や人文的な情報であり、地形そのものの起伏を示す断面図の作成に直接は関係しません。
問3	答え 4 千葉県	千葉県は京葉工業地域を擁しており、特に石油化学コンビナートや製鉄所が集中しているため、製造品出荷額等に占める化学工業や鉄鋼業の割合が非常に高いのが特徴です。神奈川県（京浜工業地帯）も工業出荷額は大きいですが、千葉県はより重化学工業に特化した構造を持っています。一方、群馬県などの北関東は自動車などの機械工業の割合が高いという違いがあります。
問4	答え 2 東京湾の埋め立て地に、製油所や製鉄所、火力発電所などが一体となった石油コンビナートが建設された。	京葉工業地域は、高度経済成長期以降に東京湾を大規模に埋め立てて確保された工業用地に、原料の輸入や製品の出荷に便利な臨海型の工場が集積して成立しました。特に、複数の工場が原料やエネルギーを効率よく融通し合う「石油コンビナート」が形成されている点が、この地域の最大の特徴です。愛知県の中京工業地帯（輸送用機械）や、兵庫県などの阪神工業地帯（化学・金属）との違いに注意が必要です。
問5	答え 4 桜田門	皇居の南側に位置する桜田門は、地形図上では警視庁の目の前に記される重要なランドマークです。江戸城の遺構であるとともに、幕末の大老・井伊直弼が暗殺された「桜田門外の変」の舞台としても知られています。二重橋は正門鉄橋を指し、日比谷門は現在の霞が関方面に近い位置にありました。
問6	答え 1 都市化が進んでおり、商業やサービス業を中心とした第三次産業の割合が極めて高い一方で、工業地帯を抱えるため第二次産業も一定の割合を維持している。	神奈川県（横浜市付近）は、人口が集中する都市部において商業やサービス業といった第三次産業が高度に発達しており、就業者割合の約4分の3を占めています。同時に、京浜工業地帯などの工業集積があるため、第二次産業の割合も20%を超える水準を保っているのが特徴です。また、国際的な港湾都市である横浜などは外国人観光客にも人気のスポットとなっており、100万人を超える規模の観光需要を支えています。
問7	答え 2 社会的増加	人口の増減は、出生と死亡の差によって決まる「自然的増減」と、転入と転出の差によって決まる「社会的増減」の2種類に分けられます。東京都は、進学や就職を目的として地方から多くの人々が流入する「転入超過」の状態にあるため、人口移動に伴う社会的増加が顕著なのが特徴です。
問8	答え 4 町内に多く居住するブラジル人などの外国籍住民が、日常生活をより生活しやすいようにするため	群馬県の大泉町は製造業の工場が多く、1990年の出入国管理法の改正以降、労働力として来日したブラジル人などの外国籍住民が多く居住しています。行政がポルトガル語を併記するのは、観光客の誘致ではなく、地域住民として定住している外国人が行政サービスや生活情報を得やすくし、共に暮らす「多文化共生」を実現することが目的です。
問9	答え 1 政令指定都市に指定されており、臨海部の再開発地区である「みなとみらい21」には商業施設や国際会議場が集まっている。	横浜市は、人口50万人以上の要件を満たし、都市としての規模や能力が認められた「政令指定都市」です。かつて造船所や貨物駅があった臨海部を、都市機能の強化を目的に「みなとみらい21」として再開発し、オフィス・商業・文化施設が集まる新しい中心市街地へと変貌させました。選択肢にある「幕張新都心」は千葉市の再開発地区です。
問10	答え 3 フランスの技術を導入して建設された官営模範工場である富岡製糸場。	明治政府は、外貨を獲得するために主要な輸出製品であった生糸の品質向上と増産を目指しました。そのためにフランスから技術者や機械を招き、模範となる工場として群馬県に富岡製糸場を建設しました。この施設は後に世界文化遺産にも登録されています。
問11	答え 3 京葉工業地域	千葉県の東京湾沿岸に位置するこの地域は、大規模な埋立地に石油化学コンビナートや製鉄所が建設されたことで発展しました。製造品出荷額の内訳を見ると、化学や金属といった他の産業の土台となる「基礎素材」の割合が際立って高いのが最大の特徴です。これに対し、内陸にある北関東工業地域は自動車などの機械工業の割合が高くなっています。
問12	答え 1 交通網の整備によって、地価の安い内陸部に自動車などの工場が進出し、山地では高冷地の気候を利用した野菜の栽培が行われている	北関東工業地域は、高速道路のインターチェンジ付近に工業団地が形成されているのが特徴で、特に自動車工業などの機械工業が盛んです。農業においても、交通網の整備は重要であり、嬬恋村などに代表される標高の高い「高冷地」で夏に生産される高原野菜を、トラック輸送で首都圏へ迅速に出荷する体制が整えられています。港湾施設の拡大は、京浜工業地帯や鹿島臨海工業地帯などの沿岸部の特徴であるため、内陸部を中心とした設問の文脈には適しません。